



平成27年 大津町成人式

平成27年大津町成人式が、1月11日、町文化ホールで開かれ、新成人の門出を祝いました。今年、新成人を迎えたのは平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた417人です。式は新成人で構成される成人式実行委員会が、何度も会議を重ね、内容決定と運営を行いました。

開始前から、会場には多くの晴れ姿の新成人が集まり、再会を喜んでいました。

式は、成人式実行委員会のメンバーである山本龍郎さんの太鼓の演奏から始まりました。主催者である家人町長の挨拶をはじめ、大塚議長など来賓の皆さんが新成人に対して激励のメッセージを送りました。

「交通安全宣言」は、新成人を代表して荒木唯さんが行い、交通安全を誓いました。

「二十歳の誓い」では、松木竜馬さんが「この大津町で育った誇りを持ち、何事も自分の責任だと自覚し、冷静な判断力を養い、積極性と行動力を身に付けてこれからの大津町や日本、世界の未来に貢献できるよう努力していく覚悟です」と力強く誓いの言葉を述べました。

式には中学校3年生の時の恩師も駆けつけ、新成人の皆さんにお祝いの言葉を贈りました。実行委員が制作したビデオ上映では、会場のいたるところから笑い声や当時を懐かしむ声が聞こえました。

式の最後は実行委員長である藤本拳史さんの「閉式の言葉」で締めくくられました。閉式後も、あちこちで記念撮影が行われ、新成人の皆さんは久しぶりに会う友人といっただも語り合っていました。

一番良かったことは、実行委員の仲間と出会えたこと

生に一度の成人式を自分たちの手で作り上げたいという気持ちがあり、成人式実行委員に立候補しました。私は中学から私立校に通っており、みんなとは学校が違ったので、少し不安もありました。しかし、みんなとても仲良くしてくれ、会議も楽しく進めることができました。今回成人式実行委員になって一番良かったことは、彼らという仲間に出会えたことだと思っています。また、これまで「成人式」という言葉に固いイメージを持っていたのですが、実行委員を経験したことで、それを払拭することができました。

私の夢は教師になることです。昔から英語に興味があったので、英語の先生になりたいと考えています。現在は、町の国際交流協会に所属しており、3月に町文化ホールで公演予定の劇「喜劇！『ハムレット』」の練習に取り組んでいます。

二十歳という節目を迎え、これから新しいことにチャレンジしながらも、勉強や遊びなど、今取り組んでいることもさらに頑張っていきたいです。

成人式実行委員会 委員長
藤本拳史さん(室)



新成人に将来の夢や目標をきいてみました



成人式実行委員会
なか おなおや
中尾尚矢さん(室)

目標は「有限実行、不言実行、とにかく行動」

友人に誘われて成人式実行委員会に入りました。久しぶりにみんなで一致団結して一つのことに取り組めたので、とてもやりがいがありました。また、協力することの大切さも改めて感じました。

私は今、九州中央リハビリテーション学院で学んでいます。夢は理学療法士になることです。私は昔からスポーツが好きで、スポーツに関わる仕事をしたいという気持ちがありました。将来は理学療法士として、スポーツ選手のリハビリの手伝いをしたいと思っています。

今の自分があるのは家族や友人、先生など、これまで支えてくれた人たちのおかげです。みんなに支えられてきたからこそ、こまめなことができた。これからは、「有限実行、不言実行、とにかく行動」を目標に、みんなに支えてもらった分、自分が他の人を支えられるように生きていきたいです。